

月日 (校時)	単元名	教材名
7月2日 (月) 4校時	読んで、かんじたことを発表しよう	もうすぐ雨に
本時のねらい (本時 2/6) ○物語の組み立てについて知り、あらすじをもとに話し合っ九つの場面を起承転結に分けることができる。		
評価規準 考 起承転結について知り出来事の変化に気をつけて四つのまとまりに分けている。(ノート・発言) 知 組み立ての役割を知り、組み立てに基づいて内容を理解している。(観察・発言)		
学習過程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	キーワード 留意事項・評価
【導入】 11:30	○まとめ、ふり返りをペアで伝え合ひましょう。	・前時の学習のふり返りをする。
【展開】 11:32 課題把握 ・問いの共有 11:35 ・シラバス ・言語わざ 11:37 自力解決 11:47 集団解決 ・班学習 11:52 ・全体学習 12:09 ・考察 まとめ 12:12	1 話のあらすじを確認する ○どんなことがおこったのか、どんな動物がでてきたのか発表しましょう。 ・ぼくには動物の声が聞こえていた。 ・登場人物は、トラノスケやつばめ、うさぎやにわとりがでくる。 2 課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> ①～⑨場面を大きく四つに分け、分けた理由を考えせつ明しよう。 </div> (一人学び(10分)・班学び(5分)・学び合い(17分)・まとめ(3分)・振り返り(3分)) 「理由をつけて説明する」 3 ①～⑨場面を大きく四つに分け、分けた理由を考えましょう。 4 ノートを使って自分の考えを班で説明する。 5 考えたことを伝え合う。 ○①～⑨場面を大きく四つの組み立てに分け、分けた理由を説明してください。 ・「はじまり」は①場面だと思います。理由は「できごとがおこる」のが②場面～だからです。 ・②～⑥場面は「できごとがおこる」に分けられると思います。なぜなら色々な動物がでてきて、ぼくと会話をするところだからです。 ・⑧⑨は「むすび」だと思います。理由は登場人物のぼくが動物の言葉がわからなくなっている場面だからです。 ・①～⑨場面では「はじまり」は①場面、②～⑥は「できごとがおこる」、⑦は「できごとがへんかする」⑧⑨は「むすび」になる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> ①～⑨場面を大きく四つに分けると、「はじまり」は①場面、「できごとがおこる」のは②～⑥場面、「できごとがへんかする」のは⑦場面、「むすび」は⑧⑨場面になる。 </div>	「はじまり」 「できごとがおこる」 「できごとがへんかする」 「むすび」 起承転結(きしょうてんけつ) ・「組み立て」を考えることで内容をとらえやすくなることを伝える。 ・ハンドサインチェックを行い、見通しが持てるようにする。 *リーダー ・①～⑨場面は前時までに分けておく。 ・「はじまり」、「できごとがおこる」、「できごとがへんかする」、「むすび」の四つの視点で分けるように伝える。 ・起承転結という言葉をおさえる。 考 起承転結について知り出来事の変化に気をつけて四つのまとまりに分けている。(ノート・発言) 知 組み立ての役割を知り、組み立てに基づいて内容を理解している。(観察・発言)
【終末】 ふりかえり 12:15	6 学習したことを振り返る。	